



# 広報あくね

世帯数と人口

(8月1日現在)

世帯数	9,236 (-12)
人口	30,373 (+6)
男	14,128 (-2)
女	16,245 (+8)

( )内は前月比

昭和43年9月20日 第3種郵便物認可・毎月1回10日発行  
 昭和52年9月10日 鹿児島県阿久根市役所編集発行 1部10円



## 9月号

### 百歳、元気です

9月15日は多年にわたり社会につくしてきたお年寄りを敬愛し、長寿を祝う「敬老の日」。

市内での最高齢者・早水ツルさん(臨本黒之浜)は明治10年5月20日生まれで、今年100歳。「人と語る」と、春と秋の彼岸に、お寺の法要会に通うのが何より楽しみ」と言

われる信心家です。

長生きの秘けつは「くよくよせず呑気に暮らすことと、食べ物に好き嫌いがいいこと」と、答えも明解。ジッとしていることが嫌いで、洗たくと散歩が日課になっています。

今年の誕生日には、百回目の誕生日を祝って、孫や子供たちなど親族の祝福を受け「ハンヤ節」を披露。「まだまだ長生きせにゃー」と元気に話す早水さんです。

主な見出し

婦人会と市長と語る会	2
国民宿舎近くに老人福祉会館	3
お年寄りに思いやりを看護法を伝授	4
大角地区など生活道路を整備	5
出稼者などに退職金	5
こうだよ、ぞうり作り	6
大川中剣道部が連続全国優勝	7
母親まかせはダメ	8
郷土奉仕活動へ参加を	8

特集

ゴミ処理や地域の問題など続出

婦人会と市長と語る会



追田先生 田島さん 眞崎さん 春田さん 田添先生 芝越さん 奥さん 坂元市長 飯田さん 児玉さん 山田さん 平田さん 米次さん 盛永さん

婦人会と市長  
月二十二日(月)国民宿舎  
「や校区婦人会長など十五人が  
席上、坂元市長は、福祉会館建設の計画と勤労者体育セン  
ター建設に努力して、ことを明らかにしました。(要旨)

ゴミの出し方にも良識を

五割は朝食ぬきで登校

田添 それでは、まず市長の方  
から、ご意見を。

市長 市のゴミ処理費は一世帯  
当たり四千六百円です。これは、  
おおよそ昨年の一人当たり市民税  
四千八百円に相当します。市税を  
有効に使うためにも、ゴミ減量に  
協力していただきたいですね。

特に婦人会は、資源を大切にす  
る運動もされていますので、廃品  
回収などを多くし、活動資金に役  
立てたらどうでしょうか。

飯田 市婦人会で、年に一回は  
回収しています。各校区では自主  
的に実施しているところもあるよ  
うですが、廃品回収で困るのが、  
一升ビンやビールビン以外の雑ビ  
ンです。また、ゴミ問題は婦人会  
へ加入していない人たちの意識高  
くも大切な課題です。

婦人会に入ってもらえたら、ゴ  
ミの問題や地域の連携性など  
も、もっと生まれると思います。

奥 生協学校でも、ゴミはでき  
るだけ各家庭で処理して、出すゴ  
ミの量を少なくしようと話し合い  
各家庭にチラシを配付しようと準  
備を進めています。

芝越 団地などには焼却炉を設  
置し、燃えるゴミは各自で処理す  
るようにしたらどうでしょうか。

市長 いいご意見ですね。  
児玉 私の主人は区長をしてい  
るものですから、ゴミの収集日の  
朝、有線放送でゴミの出し方につ  
いてお願いしていますので、ある  
程度、徹底しているようです。

道路などに要望集中  
各地で市長と語る会  
「地域の生の声を集約し、市民  
の立場にたった市政を進めよう」  
と、八月二十二日から市内の各公  
民館ごとに「市長と語る会」が開  
かれています。  
昨年までは地区ごとの市政懇談  
会として開かれていましたが、今  
年からは地域の身近な問題を、  
より気やすく話していただくため  
会の名称も「市長と語る会」に改  
め、各公民館ごとに開くようにし  
ています。  
会には市から坂元市長や小野助  
役をはじめ、要望の多い建設課・  
道路維持課・農政課などの各課長  
が出席。細部については、主管課  
長が回答することになっています。  
八月二十二日、古里公民館で開  
かれた初めての「市長と語る会」  
には、地区民約八十人が出席。同  
区内の宮崎山道路の舗装や湿田と  
なっている新田地区の土地基盤整  
備などについて要望が続出。  
これに対し市は、新田地区の整  
備は県の管理である新田川の河川  
改修と並行した整備が必要で、市  
単独での整備は予算的にも不可能  
国の大型事業を導入したいが、  
耕作地が小規模のため苦慮してい  
ると回答。宮崎山道路の舗装につ  
いては、会の終了後、坂元市長は  
現地を視察。前向きに検討したい  
と話していました。

ゴミ収集をまみましたが、ゴミの中  
に衣類が入っていて、それが引  
掛かって職員が困っていました。

市長 ひとつこの問題は、婦人  
会の皆さん方が立ち上がった、清  
潔で明るい町づくりに協力してい  
ただきたいと思えますね。

それから、このほど開かれた学  
校保健研究会で、中学生の三割か  
ら五割が朝食めきで登校している  
と報告されていますが、ご婦人の  
方はどうお考えでしょうか。

奥 生活学校でも問題になり、  
必ず朝食を食べさせて登校させま  
しょうと話合っています。未  
端まで浸透していかないようです  
で、婦人公と連携を図りながら、  
解決したいと思っています。

田添 朝食めきの子供は多いで  
すね。最近では始業式の体育館で倒  
れる子供が多いという事象です。  
奥 お母さん方に聞いてみると  
勉強のしすぎも原因のようです。  
結局、夜は遅くまで勉強するため

登校時間のギリギリまで寝て、朝  
食をとる時間がないということら  
しいですね。

田添 共働きが多くなったのも  
原因ですね。結局、お母さんも出  
勤しなければならぬため、子供  
に食べさせずに出勤する。子供は  
面倒くさくなって、食べずに登校

### 国民宿舎近くに計画 勤労者体育センターもあと一歩

老人福  
社会館

飯田 お年寄りの憩いの家とし  
て、老人福祉会館の建設は考えら  
れていないでしょうか。

市長 老人福祉会館は五十四年  
度に建設する計画で、用地も国民  
宿舎の近くに準備していますので  
しばらく辛抱してください。

飯田 そうですか。ありがたい  
ことです。それから総合グラウンド  
の横に、勤労者体育センターを建  
設していただくよう労働大臣や雇  
用促進事業団などと折衝を重ねて

することにされるわけですね。  
市長 この問題は教育委員会を  
中心に、婦人学級やPTAなどで  
真剣に考えていただきたいと思います

なっています。しかし、地区の密  
い要望もあるようですので、私は  
五十四年度建設を目標に努力した  
いと考えています。それには、ま  
ず用地買収が必要ですので、地区  
の方にも用地買収に協力してくだ

さるようお願いしていますので、  
そのようにご理解ください。

田添 山下小学校もプールもな  
ければ体育館もないのですが、ど  
うなっているのでしょうか。

市長 山下小学校の体育館は、  
来年度つくることにしています。  
また、山下地区の過疎対策として  
県と交渉して無償住宅を山下に建  
てたいと思っています。来年から  
三年間、毎年十六戸ずつ建てるよ  
う努力したいと思っています。

北平 多田地区は上水道がない  
ため、各家庭では自家水道を利用  
していますが、夏は水不足で困っ  
ています。上水道をどうにかして  
いただけないでしょうか。

社会保険相談所を開設  
病氣などで退職したり、退職後  
の治療や年金をどうしたらよいか  
お困りの方や、昔働いていた会社  
で年金を掛けていたかわからない  
方、厚生年金の被保険者証を二枚  
以上持っている方など、厚生年金  
保険・国民年金など各種年金に対  
する社会保険相談所が、市民会館  
で開設されますので、お悩みのか  
たはご相談ください。

相談日 十月二十五日午前十時  
から午後三時まで。

【材料一四人前】サバ(アジ・  
イワシでもよい) 片身、おぼろ昆  
布少量、塩少々、甘酢カップ三分  
の一杯。

### 手料理

サバのお  
きなあえ

【作り方】①サバは大きじ三杯  
ぐらいの塩をふりかけて一、二時  
間おいたあと、サッと水洗いして  
ひたひたの甘酢につけて十分間ぐ  
らいおく。身の色が変って白くな  
ったらとりだして、腹骨をとって  
背のうす皮をむき、ひと口大の角  
切りにする②おぼろ昆布は弱火の  
フライパンで、サッとからいりす  
る(フライパンに和紙をしき、そ  
のうえに昆布をのせると、こげる  
ことが少ない)。みじん切りにし

①のサバにまぶしつける③うつわ  
に小高くもり、レモンかユズの皮  
の小切りを上部にちらす。

### 出席者 (敬称略)

市 婦 人 会 長	飯 田 節
市 婦 人 会 副 会 長	奥 ますみ
市 婦 人 会 書 記	児 玉 静
市 婦 人 会 会 計	芝 越 マサ子
大川校区婦人会長	春 田 カスミ
西目校区婦人会長	濱 崎 君 江
山下校区婦人会長	田 島 始 恵
鶴川内校区婦人会長	平 田 鶴 子
田代校区婦人会長	米 次 ミヤノ
折多校区婦人会長	北 平 友 子
尾崎校区婦人会長	盛 永 良 子
三笠校区婦人会長	山 田 昌 恵
阿久根市長	坂 元 善 文
市社会教育係長	田 添 公 志
市社会教育課指導員	迫 田 順 子

# 老人福祉週間

## お年寄りに思いやりを

### 九十歳以上は四十四人

「敬老の日」の九月十五日から九月二十一日までの一週間は老人福祉週間です。「敬老の日」は長年、社会に尽くしてこられたお年寄りに感謝し長寿をお祝いする国民の祝日ですが、私たちが自身も老後のことを見直す日でもあります。

現在、市内には六十五歳以上の高齢者は四千二百四十三人で、人口の一・三％に達しています。このうち九十歳以上のお年寄りは四十四人で、内訳は男十三人、女三十一人となっており、本市でも女性の方が長生きであることを立証しています。

「敬老の日」の九月十五日、市内各地で敬老会が開かれますが、市でもお年寄りの皆さんの長寿をお祝いするため、八十歳から八十四歳までのお年寄りに敬老記念品を贈るほか、八十五歳以上に敬老年金を支給することになっています。また、九十歳以上のお年寄り四十四人を国民宿舎に招待し、敬老会を開くことになっているほか、九十歳以上になられた方には、敬老写真を贈り、長寿をお祝いすることになっています。

お年寄りのなかには寝たきり老人や独居老人も多く、こうしたお年寄りたちに、不安のない生活を送っていただくために、国や県・市ではキメの細かい老人福祉制度を実施し、老人医療費の無料化や各種年金制度などを改善していき、が、物心両面でお年寄りの生活層を満足させるには十分であり

年寄りたちに、不安のない生活を送っていただくために、国や県・市ではキメの細かい老人福祉制度を実施し、老人医療費の無料化や各種年金制度などを改善していき、が、物心両面でお年寄りの生活層を満足させるには十分であり

「寝たきり老人に快適な毎日を送っていただく」と、このほど出水地区保健婦会、保健婦さんたち十四人は、「お年寄りの日」を前に大川の的場と仲仁の寝たきり老人九九人の家庭を訪問し、寝たきり老人の看護をしてい、家族の人たちに介護の仕方を教、ました。

### 看護法を伝授

出 地区保健婦会

はもろろんのこと、家族の介抱も大変な苦勞。そこで、同保健婦会は、これまでにも婦人会などに看護法を教えてきましたが、更に徹底させるため、同地区を抽出して燃問指導を実施したものです。

シーツの取り方や体のふき方、手足の洗い方などの看護法を保健婦さんたちに実地指導を受けた家族の人たちは「これで床擦れも少なくなる」と喜ばれていました。

同保健婦会では「家族の看護も大変でしょうが、病人の気持ちになって看護をしたいものです」と話しています。

### 誕生 おめでと

出生児	保護者	区名
坂元 運沙	庄市(新)	
牛之濱隆伸	福藏(牛之浜)	
牟田 毅	加代子(牟田)	
倉津 麻理	貫次郎(大丸)	
松本 健治	榮治(浦)	
洲崎 結美	末治(倉津)	
中村 健治	興二(高之口)	
外山 奈都美	一正(島)	
大曲 宏明	良一(高松)	
赤崎 麻由美	為義(飛松)	
新町 真琴	市正(新町)	
中原 久美	良昭(高松)	
牛之濱和孝	勝也(上野)	
坂口 久子	光雄(水田上)	
川畑 百合香	真知子(尻無中)	
倉田 利奈	利行(島)	
大橋 千恵子	絃一(島)	
尻無 一平	和人(尻無中)	
濱崎 智徳	彰夫(浜)	
若松 創造	知之(尾崎)	
廣崎 聖司	勝則(浜)	
大尾 敏宏	諭(大尾)	
青木 健太郎	則夫(丸内)	
佐崎 佳一	池(佐崎)	
小嶋 春樹	勝利(波留)	
松下 育代	國雄(前野下)	
馬場 理恵	陽一(古里)	

### 御冥福をお祈りします

盛永 ナヲ 77(波留)長藏  
松下 シゲノ 74(尻無中)ハシメ

生活道路  
整備事業

# 大角など着工

## キメ細かい施策と好評



大角地区の生活道路着工

道路整備五年計画を策定し市道舗装率七〇％達成を目標にしている本市では、更にキメの細かい道路行政を進めるため、今年から初めて

生活道路整備事業を促進することになっていますが、このほど既無上の大角地区と冷水場地区が着工し「道路の完成が楽しみ」と地区民に喜ばれています。大角地区と冷水場地区は大川の山沿いにある集落。なかでも大角

地区の農家は、急傾斜地に点在し日常の生活道路は人が歩けるだけの道路でした。このため、同地区の人たちは「何とか生活道路の整備を」と訴えていました。そこで市では、これまで行政の

手の届かない道路として、整備が遅れていた地域の生活道路の整備を促進するため、二十万円を限度に事業費の四〇％を補助することにしましたので、県内でも初めての試みとして注目されています。この事業によって新設される道路は、大角地区が延長八十四メートル、冷水場地区が延長九十三メートル、幅員三層の立派な道路で、

「これで車も通れる」と地区民は大きな期待を寄せています。また、今月末には仲仁田地区の生活道路整備事業も着工の予定で延長百二十二メートル、幅員三層の道路が完成することになっています。市では、この事業を更に進めるため、来年度から補助限度額制の廃止を検討、事業費の四〇％を補助しよう改善する考えです。

# 出稼者などに退職金

## 建設業に共済制度

建設現場で働く大工・左官・とび・土工などはもちろんのこと、電工・配管工・運搬工など、その職種や月給制・日給制などに関係なく、出稼労働者を含め、すべての現場作業員に、退職金が支給される制度があります。

建設現場で働く大工・左官・とび・土工などはもちろんのこと、電工・配管工・運搬工など、その職種や月給制・日給制などに関係なく、出稼労働者を含め、すべての現場作業員に、退職金が支給される制度があります。これは建設業退職金共済制度でこの制度に加入している事業所で働いた場合、働いた日数分の掛金を納めていただき、建設業に従事しなくなったとき、その人の通算年数に応じて、国も五割から十割の補助をして退職金を支給する制度です。

この制度に加入できる事業主は総合・専門・元請・下請に関係なく、専業でも兼業でも、また許可を受けているいないにかかわらず、一人親方（一人親方は任意組合をつくって加入することになります）でも加入できます。この制度に加入している事業主には、事業主が払い込む掛金は全額免税となるほか、従業員のための住宅・保健・給食などの施設をつくる場合など融資があります。詳しくは県雇用保険課か建設業退職金共済組合鹿児島支部（鹿児島市中町九ノ一三、鹿児島県建設会館内、電話〇七二一〇）まで、お問い合わせください。

### 税金の払い戻しの請求は早目に

特別減税措置による所得税の払い戻し通知を受けた方で、還付請求書を提出していない方は、早目に出水税務署に提出してください。

### 河川や海岸への不法投棄は違反

最近、河川や海岸などに、瓦やレンガ・ブロックなどの建築物廃材が不法投棄されています。河川や海岸などにゴミ類を不法投棄しますと、環境美化を損ねるだけでなく、付近の人たちに迷惑です。増設時など、各家庭で大量にでるゴミ類は、丸内にある廃棄処理場に運んでください。瓦やレンガ・ブロックなどは、埋立て地などの地主に相談し、捨てていただくことになっています。

- 寺地 ワセノ67(既無中) 藤 雄
- 花木 サイノ69(本町) 恒 義
- 宮原 バナエ68(牧内) 正 義
- 寺地 ハツエ62(既無下) コミエ
- 猿楽 秀吉66(佐 島) ナ ツ
- 西園 ミツ 82(高之口) トミ
- 折 善作 71(折) ツルエ
- 武下 正一 67(米 次) ツギノ
- 寺地 孝行 41(大 林) 惠津子
- 中村 スワ94(仲仁田) 矢右衛門
- 既無濱半次郎79(既無中) ミカ
- 中野 裕利 50(田代中) 和子
- 松元 ノエ 94(遠 矢) 三郎
- 海平 ハルノ82(段) ミヤ
- 今廣 シヅエ74(小 池) 正之助
- 宮原 テル子47(大 谷) 正 彦
- 山迫 セツ60(黒之上) 吉右衛門
- 平 佐右衛門73(瀬之下) 義之
- 出口 利家 79(下 村) ツル
- 冷水 コヨ 84(大 丸) 村 雄
- 吉田 ユリ 75(上野) 北代智子

# こうだよ、ぞうり作り

戸高勲  
著 学級

## 子供たちと交歓会



お年寄りたちが手とり足とりで指導

「ワラゾウリを作るにはね、まずナワを作ってからだよ」「おじいちゃん、ナワはどうして作ったらいいの」。八月九日、戸の稲牟礼神社境内で、戸高勲者学級と子供たちの交歓会が開かれ、ゾウリや手まり、ホウキなどの作り方を通じて交流を深めました。

この交歓会は「子供たちに、昔から伝わるワラ細工や竹細工などの作り方を教え、手づくりの喜びを味わってもらおう」と、同学級が八月の行事として開いたもの。男の子供たちは、おじいちゃんたちにワラゾウリの作り方を習い

女の子供たちはおばあちゃんたちに手まりの作り方を習っていました。ナワを足にかけて、ゾウリづくりを試みる子供たちに、おじいちゃんたちが手とり足とりの指導で、どうにか完成。「おじいちゃん、ゾウリができたよ」と、子供たちは大喜びでした。

交歓会に参加した有馬史道・市社会教育課長は「最近はお年寄りと子供たちの交流の場が少なく、世代の相異による断絶の傾向にあります。技術だけでなく、子供たちに心も伝えてください」と述べお年寄りを激励されました。

# ひろば

この欄は市民のみなさんのページです。話題や市政に対する意見などがありましたら市総務課秘書広報係までお知らせください。

## 西目校区で農民祭

校区民の融和を図る西目校区農民祭は、8月28日、西目小学校で開かれ、幼児からお年寄りまで参加。かけっこやスプーンレース、かあちゃんとおんちゃんなど、盛りだくさんの競技を楽しんでいました。



## ミス大島に赤崎さん

ミス阿久根大島を選ば美人コンテストは八月二十一日開かれ八人が挑戦。審査の結果、ミス大島には赤崎安子さん(21)―西目高之口、準ミスに岡川洋子さん(23)―藤本瀬之上・写真左、同じく準ミスに有村隆子さん(19)―鹿兒島市、写真右―の三人が選ばれ、賞品のトロフィーと航空券を手に入れました。



# 村から 町から

横断線を寄贈 愛知県一宮市で事業を経営している松永卓夫さん(山下出身)は、昨年のお盆に帰郷した際、阿久根市内の横断歩道に備え付けの横断旗が、ほとんどなくなっていることに気付き「これでは阿久根市内の交通事故防止は心もとない」と、このほど帰郷されたのを機会に阿久根警察署を訪れ、横断旗百本を寄贈されました。阿久根警察署では、松永さんのご好意に応え、さっそく市内の横断歩道に備え付け、事故防止に役立てています。

交通違反にと寄付 二輪自転車組合(会員十九人)は「交通違反のために役立ててください」と、このほど市社会福祉協議会に空気が入れや油差し代として献金していただいたお金を寄付しました。

同組合では、ことし四月から会員の各自転車店に献金箱を設置。交通違反に対する市民の理解と協力を呼び掛けている。

城山会が奉仕作業 市役所・山下城山会は、八月三十日、国道下東路・阿久根線の清掃を行いました。山下城山会は山下出身の市職員で構成され、親睦を目的とした会。通勤路の国道は、道幅が狭く曲りくねったうえ草が生い茂って



# 母親まかせはダメ

## 父親の教育参加を

「父親の積極的な教育参加と高校生の社会参加をどのように進めたいか」をテーマにした第五回阿久根市PTA研究会は、八月二十七日（土）市民会館ホールで開かれました。

会には各学校のPTA役員ら約四百人が出席。母親まかせのPTA活動から脱皮を目指して、父親の教育参加の必要性と高校生の健全な育成を図るため、各地域に高校生父母の会をつくることなどを話し合いました。

行政の大きな柱となっており、次代を担う青少年の健全な育成は、PTAの課題である。学校まかせの教育から脱皮し、家庭・学校・社会の三者連携による教育を推進するためには、まず父親の教育参加が必要とあいさつしたあと、五分教会で事例発表と研究討論が行われました。

事例発表のなかで寺園達雄・鶴川内中PTA副会長は「父親のPTA活動参加を呼び掛けても、仕事の関係で集まりが少ないため、三地区に分けて、夜、夫婦同伴の地域PTA集会を開いたところ、出席率は百発で、従来の集まりが出た。特に父親の参加が得られたため、子供の家庭教育に成果がみられた」と発表。

分教会では「父親は教育参加の意志はあっても、仕事で参加できないのが実情。PTA活動に参加できなくても、日常生活のなかで子供を教育することも教育参加の大きな要素」などの意見が出されました。

## 郷土奉仕活動へ参加を

### 住みよい郷土を目指して

熊本県宇土市とともに、郷土奉仕活動の指定都市となった本市では、郷土奉仕活動推進委員会を設置し、自主的に奉仕活動に参加する個人や団体を募集しています。

郷土奉仕活動は道路・公園・公民館などの清掃整備をはじめ、文化財・遺跡・教育・社会福祉などあらゆる奉仕活動によって私たちの住む身近な地域を、清潔で明るい郷土にする一方、活動を通じて人間を大切にする地域社会の建設を目指すものです。

このため、市教育委員会では、まず奉仕活動に協力していただける個人や団体を募集し、奉仕者として登録。奉仕作業の内容や地域に応じて、各団体や個人の協力を要請することになっています。

また、これまでに奉仕活動を実施した団体などにも加入を呼び掛ける一方、今後、各地域で奉仕活動を行う場合は、事前に市教育委員会社会教育課に連絡していただくよう呼び掛けています。

## みんなの福祉

### 特別児童扶養手当を増額 重度障害児は月22500円に

精神または身体に重度の障害（1級～2級）がある20歳未満の児童を養育している人に特別児童扶養手当が支給されていますが、このほど国民年金法が一部改正されたことに伴って、本年8月分から特別児童扶養手当も次のとおり増額されます。

ただし、その児童が里子や収容施設などに入所している場合や、母子年金・遺族年金など、公的年金の対象となっている場合は支給されません。

#### 手当の支給額

重度障害児（1級）1人につき月額20300円が月額22500円に増額。中度障害者（2級）1人につき月額13500円が月額15000円に増額。

#### 手当の支給月

手当は1月・5月・9月に分けて、年3回支給されていましたが、本年の11月から毎年4月・8月・12月に支給されます。ただし、12月に支給される手当は、手当を受けている人の請求があれば、11月に繰り上げ支給されます。

手当の請求など、詳しいことは市福祉事務所におたずねください。

また、高校生PTAの分教会では、小中学生は各公民館ごとに子供会などの組織があるものから、高校生は組織がないことから、当面各地域に高校生父母の会を組織し、高校生の健全な育成を図ることなどを話し合いました。

## 社協だより

毎月第三日曜日は家庭の日  
家族そろって楽しい一日を  
過ごしましょう

次のかたがたから、市社会福祉協議会に寄付がありました。

- 香典返し寄付（敬称略）
- 松元三郎（遺失） 大尾貞雄（高町） 瀬戸口淳一（上野） 花木恒儀（本町） 海平ミヤ（段） 福田静雄（大丸）
- 特志寄付 伸よし子供会

## 在宅医さん

- 九月十五日
- 阿久根内科①1055（新町）
- 中村病院 ②0015（大丸）
- 濱之上医院③2600（駿馬場）
- 九月十八日
- 上國医院 ④1055（本町）
- 喜多医院 ⑤0038（大丸）
- 平 医院 ⑥2626（古里）
- 九月二十三日
- 北国医院 ⑦0016（本町）
- 内山病院 ⑧1551（高松）
- 黒木医院 ⑨0200（下村）
- 九月二十五日
- 堀切医院 ⑩0263（高松）
- 田中医院 ⑪0553（大丸）
- 石原医院 ⑫0045（橋之東）